

結婚コメント47,000件突破!

ウエディングウォーカー 結婚白書

2009
- 2010

2009年にウエディングウォーカーに掲載された「結婚常識アンケート」の合計5,147名による回答の総まとめ。インターネットユーザーにおける結婚観の意識調査を発表！結婚を意識している、結婚式を控えている、カップルの生の声をご覧ください。

INDEX

① 2009年の結婚式の傾向は？
----- P2

② ふたりの結婚準備
----- P4

③ 結婚後の生活スタイル
----- P8

④ ウエディングウォーカーとは
----- P10

* TOPICS 1 *

2009年の結婚式の傾向は？

- いまどきのマナー事情
- 理想の会場・挙式・ゲストの人数

* TOPICS 2 *

ふたりの結婚準備

- プロポーズから結婚まで
- 結婚式の日取りと会場選び
- スライダルフェア
- ウエディングドレス&リング

* TOPICS 3 *

結婚後の生活スタイル

- 家庭と仕事のバランス
- 憧れの新居暮らし



●発行：株式会社 角川マーケティング ウエディングウォーカー 〒102-8077 東京都千代田区富士見1-3-11 富士見デュプレックスB's
●お問合せ：wedding_cs@kadokawa-mktg.co.jp
●PC：http://wedding.walkerplus.com/ モバイル：http://w.walkerplus.com/



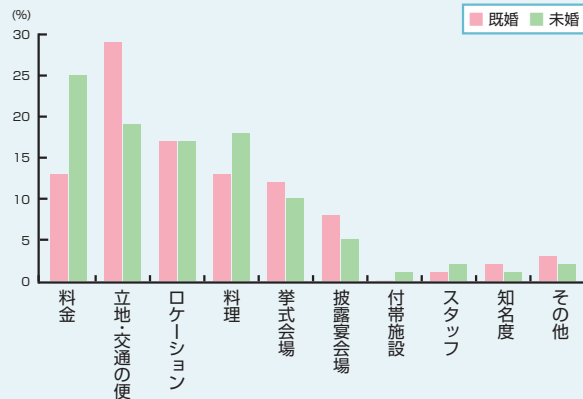
※当資料の無断複製、無断転載はお断りいたします

挙式、披露宴ともに料金面を重視する傾向がさらに顕著に

未婚者の4人に1人が料金に一番こだわる

会場を決めるポイントで『立地・交通の便』がトップとなった既婚者に対して、未婚者は『料金』が堂々の1位。僅差で『料金』が1位となった昨年の未婚者への調査結果と比べても前年比114%と、2009年はより『料金』の重要度が上がりました。エリア別で見ると、披露宴の9割が会費制とも言われる「北海道」のみ『料理』が37%でトップ、次いで『料金』29%となりましたが、他の「首都圏」「東海」「関西」「九州」ではすべて『料金』が1位となりました。昨今の不況の影響か、金額面を強く意識して会場探しをする人が増えています。

Q 挙式・披露宴の会場選びでこだわる点は？

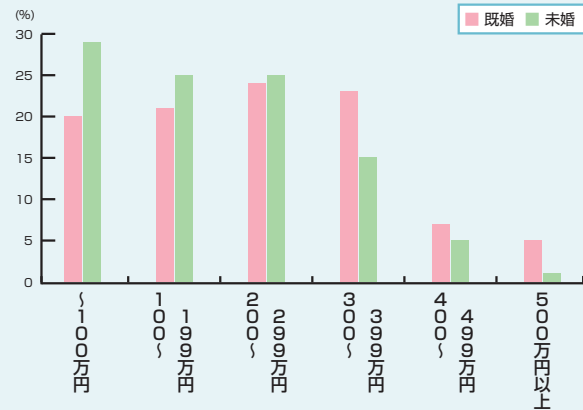


■ 回答数：3150 (既婚 1508 未婚 1642)

挙式・披露宴は100万円未満で済ませたい

挙式・披露宴にかかる予算は、既婚者が『200～299万円』『300～399万円』がボリュームゾーンだったのに対し、未婚者は『～100万円』が圧倒的。これから結婚を考える人にとってはまだまだ予算は大まかなイメージがある程度なのかも。いざ実際に計画していくと、オプションをつけたりランクアップしたくなってそれなりの金額になってしまう、理想と現実の差がうかがえます。また、同じ傾向が見られた昨年よりも未婚者はさらに『～100万円』『100～199万円』が増え、『200～299万円』が減っています。未婚者の理想はより低価格へと向かっているようです。

Q 挙式・披露宴の予算はいくら？

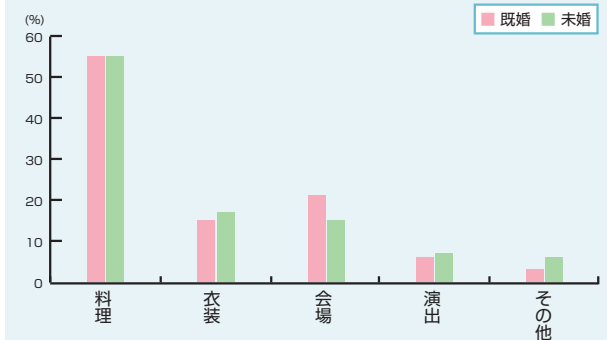


■ 回答数：3150 (既婚 1508 未婚 1642)

披露宴では料理はもちろん、衣装も大事

未婚者で披露宴の『料理』にお金をかけたいカップルは半数以上を占めるものの、昨年より3%減少。代わって『衣装』が4%アップし、わずかに『会場』を上回りました。記憶と記録に残るハレの場で、自分を美しく見せる着物やドレスには妥協したくない女心が垣間見えます。特に、結婚式の絢爛豪華さが有名な名古屋を含む「東海」エリアでは、『衣装』を選んだ人が26%にも達しました。全エリアの平均が17%なのを考えるとダントツの支持を得ていることがわかります。その分『料理』がどのエリアよりも低い44%と、唯一50%を切る結果になりました。

Q 披露宴では何に一番費用をかける？



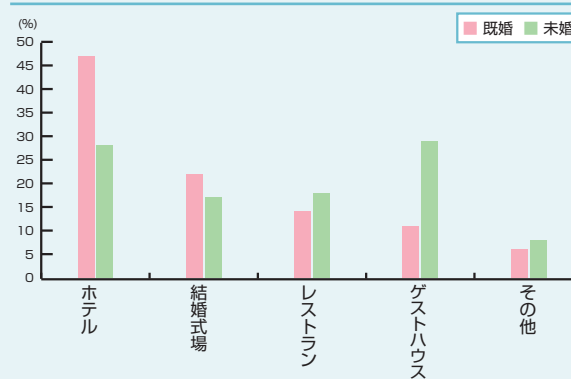
■ 回答数：3150 (既婚 1508 未婚 1642)

キーワードは「アットホーム」。親しいゲストに祝福されて過ごしたい

『ゲストハウス』が『ホテル』を抜いて No.1

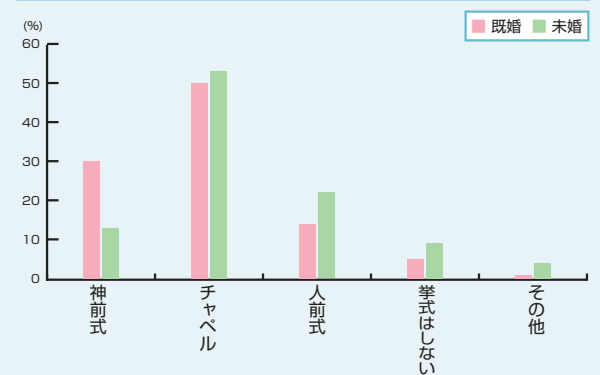
未婚者の『ホテル』票は前年比 80%となり、前年比 116%の伸びを見せた『ゲストハウス』がわずか1%の差でトップに。過去の調査で常に1位を堅持してきた『ホテル』がついにその座を譲る結果となりました。『ゲストハウス』はプライベート感があり招待者とゆっくりと交流できる点が人気のポイント。また、挙式スタイルは『チャペル』派が約半数を占めますが、前年比では 92%と落ち着きを見せています。一方、『挙式はしない』の割合は昨年と同じでした。料金面にシビアな傾向はありつつも、結婚式への憧れはいつの時代も変わらずといったところでしょうか。

Q 結婚式を挙げる会場のタイプは？



■ 回答数：3150 (既婚 1508 未婚 1642)

Q 理想の挙式スタイルは？



■ 回答数：3150 (既婚 1508 未婚 1642)

家族と身近な友人のみで少人数の結婚式を

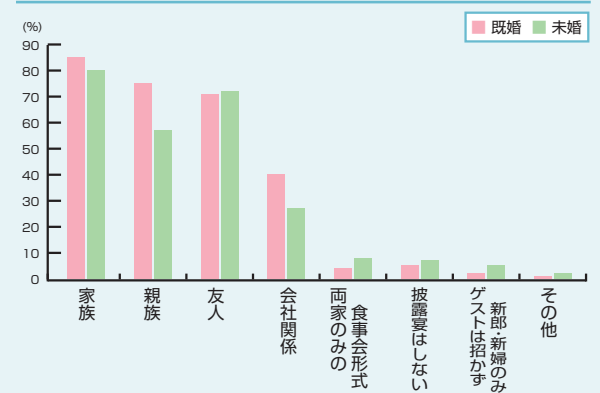
招待人数は既婚者が『50名くらい』、未婚者は『30名くらい』が1位に。未婚者は、昨年よりも『30名くらい』の割合が増え、こじんまりとした結婚式を望んでいる様子。結婚式にかけられる予算が減ったことが(「1-A」参照)、人数へも影響しているようです。参加者の減少に伴って、招待する相手はお互いの『家族』と親しい『友人』のみのパターンが増加し、『親族』を呼びたいと答えた割合は昨年よりもさらに減る結果に。双方の家族・親族一同が出席する、両家へのお披露目を兼ねた結婚式を行いたいと考える人は年々減少しています。

Q 結婚式に招待するゲストの人数は？



■ 回答数：3150 (既婚 1508 未婚 1642)

Q ゲストに誰を招く？ (複数回答可)



■ 回答数：3150 (既婚 1508 未婚 1642)

両親の承諾を早めに取り付けるのが、結婚式をスムーズに行う秘訣

結婚への道のりは両親への挨拶から始まる

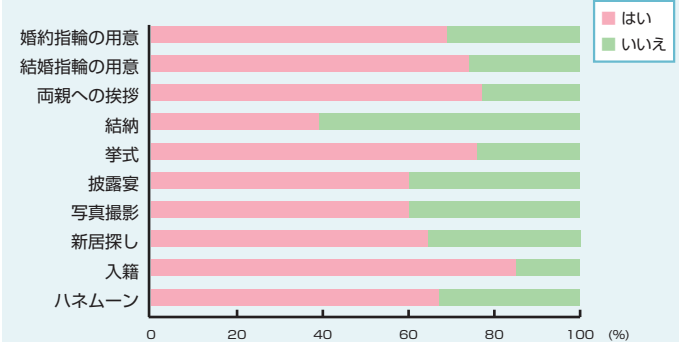
結婚する意志が固まったらまずは両親へ報告する人が最多。挨拶の順番は最初に女性側という回答が62%でした。婚約指輪を購入しないカップルが増えているとも言われますが、依然人気は根強いようで2位にランクイン。また、定番と思われる結婚までの段取りの中で極端に実施率が低いのが『結納』。ただ、割合としては2006年実施のアンケートとほぼ同じ40%となり、一定の支持があると言えそうです。また、2006年には婚約指輪が72%、結婚指輪が89%の賛同を得ていましたので、結婚指輪への需要は今回15%も減少したことになります。

Q プロポーズの後、まずは何をします？

- | | | |
|----|---------|-----|
| 1位 | 両親への挨拶 | 42% |
| 2位 | 婚約指輪の用意 | 39% |
| 3位 | 新居探し | 5% |

■ 回答数：324（男性82 女性242）

Q プロポーズから結婚までに実施する？

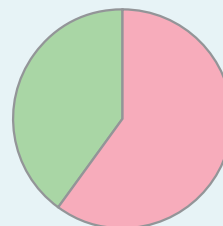


■ 回答数：324（男性82 女性242）

挙式、入籍の日程はお互いの都合を考慮して

挙式と入籍の順番については、人によってさまざまなだけに悩む人も多いのでは。古くから一般的とされてきたのは挙式、披露宴をしてから入籍という流れですが、最近では海外挙式やハネムーン、引越しなどの関係で先に入籍するパターンも増えてきているようです。入籍や同居をどのタイミングにするのかは意見が異なることも多いため、事前にしっかり話し合っておきたいもの。「親がしきたりや順番にうるさいためすごく気を使った」といった回答も多く見られました。名義変更などの手続きを考えると、入籍を早めにするほうが便利な場合も多いようです。

Q 挙式と入籍、どちらが先？



■ 挙式→入籍 60%
■ 入籍→挙式 40%

■ 回答数：324（男性82 女性242）

Q 大変だったエピソード

- 入籍後に海外挙式を予定していたが妊娠が発覚。最後まで行くかどうか迷ったが、安定期に入ったので行くことに決定。無事、素敵な結婚式を挙げる事ができた。(27歳 女性)
- 相手側のご両親が顔合わせから挙式まで大安にこだわるので両家の日程調整に苦労した（遠隔地なのでより大変でした）。(29歳 女性)
- 結婚式から入籍まで半年もの間があり、年を越してしまったので、年賀状の内容に困った。(27歳 女性)
- 入籍を結婚式当日にしたので、別姓でハネムーンに行った。(36歳 女性)
- 新居が府営団地だったので入籍をまずしなければならなかった。(42歳 男性)

■ 回答数：324（男性82 女性242）

ハイシーズンの土曜日午後に人気集中。格安プランも意外な注目度

ゲストの予定がつきやすい土曜午後が激戦帯

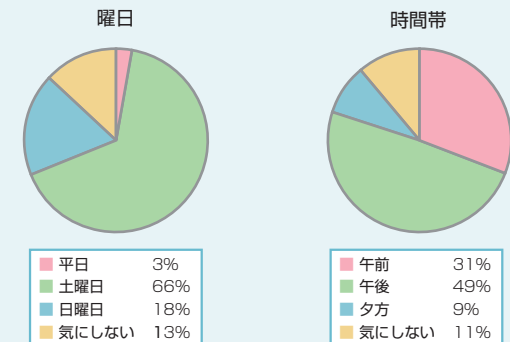
日取りを決める要因は1位が『季節』、わずかな差で『仕事のタイミング』が続きました。仕事との兼ね合いは現実問題として大きいようです。大安、仏滅などを考慮したり、誕生日など記念となる日に、など時期ではなく日にちを最優先するという回答も。結婚式の曜日、時間帯は『土曜日』『午後』が一番人気の順当な結果になりました。逆に、3%しかない平日ならリーズナブルかつ細かな要望も聞いてもらいやすいということも。また、夕方、夜に行う結婚式はロマンチックな夕日やきらびやかな夜景など、その時間帯ならではの魅力もあり意外と狙い目かもしれません。

Q 結婚式の日取りを決めた一番大きな理由は？

- 1位 季節（春夏秋冬）
- 2位 仕事のタイミング（忙しさ）
- 3位 希望会場の空き状況
- 4位 六曜（大安・仏滅）
- 5位 年齢（誕生日など）

■ 回答数：454（男性95 女性359）

Q 結婚式の日取りについて理想の曜日や時間帯は？



■ 回答数：454（男性95 女性359）

まずは料金とプラン内容で候補会場を選定

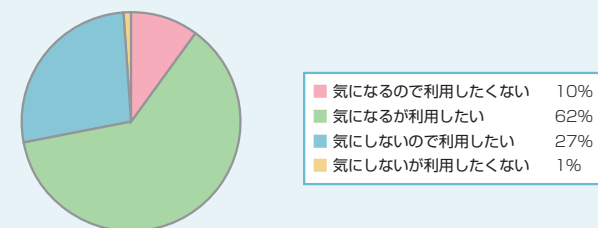
資料請求した際に知りたいのはやはり『料金』＆『プラン内容』。元の金額が高いために早期予約割引や日時限定プランなど『割引特典』も気になるようです。実際の挙式の様子など具体的な内容については、資料請求の段階ではあまり重要視されていません。大まかに『料金』『プラン内容』で会場を絞り込んだあと、実際の下見などでより細かな部分を確認しているようです。日取りが悪いという理由から格安になっているプランについては、興味がある人が全体の90%近くに上りました。実際に利用するかはさておき、結婚式もコスパを重視する風潮はもはや定番と言えます。

Q 結婚式場へ資料請求をするとき一番知りたい内容は？

- 1位 料金
- 2位 プラン内容
- 3位 挙式会場の写真
- 4位 披露宴会場の写真
- 5位 割引特典

■ 回答数：454（男性95 女性359）

Q 六曜（大安や仏滅）の関係で格安になるプランがあったら利用する？



■ 回答数：454（男性95 女性359）

無料で参加できる試食会が高い支持！ 休日の午後に余裕をもって参加

試食会は無料か有料かで評価が真っ二つ

行ってみたいブライダルフェアは、『無料試食会がある』が突出した人気だったのに対して、『有料試食会がある』が13%のランク外。将来に向けて物入りとなるこの時期、出費がかさむかどうかで大きく順位が異なる結果となりました。一方、参加後の評価では、ほぼ万遍なく票を獲得。それを裏付けるように、「どれも参考になり良かった」とのコメントが多く見られ、実際に体験することで思いがけず自分の中にあるこだわりが気付くことも。初めてづくしで不安なカップルには、経験豊かなスタッフの意見が聞ける場としても役立っています。

Q ブライダルフェアで興味のある内容は？
(複数回答可)

①位	無料試食会がある	80%
②位	試着ができる	64%
③位	ヘアメイクができる	53%
④位	フェア参加の特典がある	49%
⑤位	会場展示がある	41%

■ 回答数：274 (男性59 女性215)

Q ブライダルフェアで参加してよかった内容は？ (複数回答可)

①位	無料試食会がある	33%
②位	試着ができる	28%
③位	模擬挙式がある	27%
④位	会場展示がある	25%
⑤位	スタッフに相談ができる	22%

■ 回答数：274 (男性59 女性215)

自分達の挙式をリアルに事前体験したい

半数以上の人々が『休日の13:00～15:00』のブライダルフェアを選択。無料試食会の人気ぶりをふまえると、遅めのランチを兼ねて試食会付きのフェアに行くといった行動パターンが予想できます。その他では「自分が結婚式を挙げたいと考えている時間帯」といった希望も。また、ブライダルフェアでは「結婚式の模擬体験がしたい」との要望が圧倒的。過去に結婚式を挙げたカップルの動画を見たり、衣装や披露宴のバーチャル体験など、自分達の挙式をシミュレーションできるものが注目されています。今や、フェアをうまく活用するのが賢いカップルの常識と言えるでしょう。

Q 何時からのブライダルフェアに参加したい？

①位	休日の13:00～15:00	53%
②位	休日の10:00～12:00	27%
③位	仕事帰りの18:00以降	8%
④位	休日の10:00前	3%

■ 回答数：274 (男性59 女性215)

Q どんなブライダルフェアがあったらうれしい？

- 実際に式を挙げた方と話ができると良い。(29歳 未婚)
- ウエディングドレスのファッションショーや、今までに行った披露宴や結婚式などのビデオなどを見せて欲しい。(37歳 既婚)
- バージンロードを歩く体験ができればうれしい。当日の目線で歩いてみたい。(31歳 既婚)
- バーチャル等で自分が選んだ衣装で挙式や披露宴を行っている場面が見たい。衣装と自分の姿と会場、式場を組み合わせで確認できるようなシステムがあれば便利。(25歳 未婚)

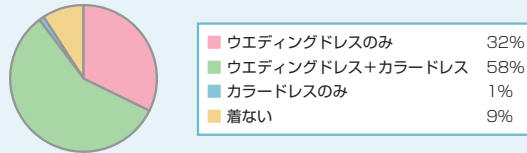
■ 回答数：274 (男性59 女性215)

必要なものを吟味して、憧れのアイテムへは出費を惜しまないスタイルが主流

ウエディングドレスを着たい人は90%にも

希望のドレスパターンは、半数以上が『ウエディングドレス+カラードレス』と回答。『ウエディングドレスのみ』と答えた人も30%を超え、90%の人がウエディングドレスを着るという結果に。『着ない』理由で最も多いのが「和装にしたい」から。昔ながらの純和婚へのニーズも健在でした。ドレスの予算は『ウエディングドレス+カラードレス』は5～25万円で希望額が分散。ドレスにこだわりたい人と、着られればいい人に分かれました。『ウエディングドレスのみ』で『～5万円』も20%以上を占め、「ほかのものに予算をまわしたい」という合理的な回答も。

Q 新婦は結婚式・披露宴でウエディングドレスを着る？

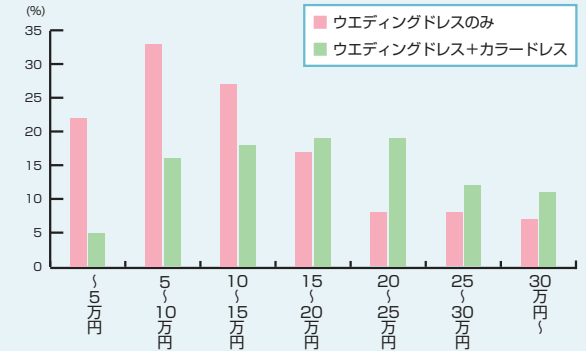


ウエディングドレスを選ぶポイント

- 首が長く見えるよう、首周りが大きく開いている形にした。(33歳 女性)
- 胸のラインに生花を飾りボリュームをアップさせた。(38歳 女性)
- 二の腕を隠すような肩が少し落ちたデザインにした。(34歳 女性)
- お腹を下着と後ろのひもでがちり絞めてもらった。派手なものを選び、胸元と下半身にボリュームを出したのでお腹はかなりほっそり見えた。(22歳 女性)

■ 回答数：529 (男性80 女性449)

Q ドレスの購入金額は？

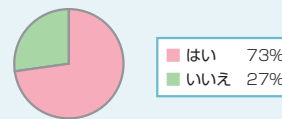


■ 回答数：529 (男性80 女性449)

婚約指輪を買わない人が増加中

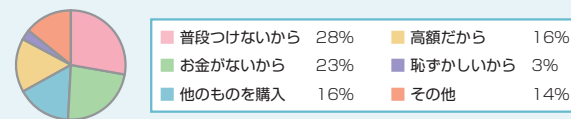
意外と堅実的なカップルが多いのか、3割近くが婚約指輪を『購入しない』。「結婚指輪と違って着ける期間が限られてしまう」という意見にもあるように、不要派では「普段着けないから」という理由が1位に。『その他』では「結婚指輪だけで十分」「指輪は2つもいらないので生活費にあてたい」と少しでも出費をセーブしたいという金銭的な問題も。「義母から譲り受けた」と代々指輪を受け継いでるケースもありました。結婚指輪は『5～10万円』が最多。どちらの指輪も、しっかりリサーチしてふたりで気に入ったものを選んでいくようです。

Q 婚約指輪を購入する？



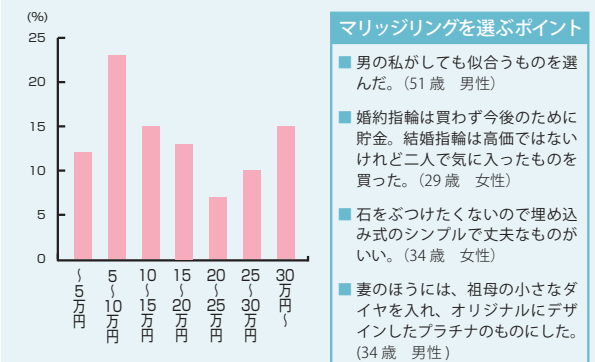
■ 回答数：404 (男性107 女性297)

Q 購入しないと答えた人に質問。それはなぜ？



■ 回答数：404 (男性107 女性297)

Q マリッジリングの購入金額は？



マリッジリングを選ぶポイント

- 男の私がしても似合うものを選んだ。(51歳 男性)
- 婚約指輪は買わず今後のために貯金。結婚指輪は高価ではないけれど二人で気に入ったものを買った。(29歳 女性)
- 石をぶつけたくないので埋込み式のシンプルで丈夫なものがいい。(34歳 女性)
- 妻のほうには、祖母の小さなダイヤを入れ、オリジナルにデザインしたプラチナのものにした。(34歳 男性)

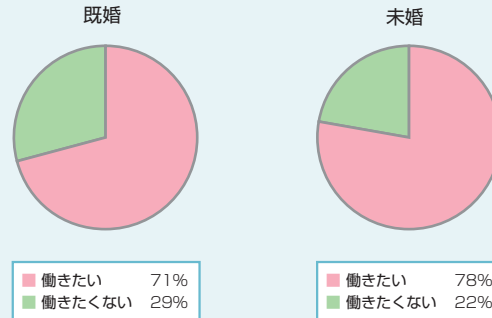
■ 回答数：404 (男性107 女性297)

「働く」も「働かない」も、周囲の理解を得ることが大切なポイント

結婚後も働く人は多いが事情は様々

既婚・未婚ともに結婚後も『働きたい』の割合が70%を超えました。結婚前でも後でも意識はあまり変わらないことがわかります。働きたい派の理由としては、住居購入や子育てのための蓄えなども含めた『お金のため』が56%、次にスキルアップなど『自分のため』35%、そして『社会とのコミュニケーション』29%と続きました。「不安定な経済状況だから、ふたりとも働いていればどちらかが失業しても安心だから」といった世相を反映した意見も。金銭面を含めた現状と今後の人生設計によって、家庭と仕事の両立か、専業主婦かにわかるようです。

Q 結婚後も働きたい？ 働きたくない？



■ 回答数：589（既婚 308 未婚 281）

Q その理由は？

■ 働きたい派

- ①位 お金のため（将来も含む）
- ②位 自分のため（スキルアップ）
- ③位 社会とのコミュニケーション
- ④位 パートナーのため（働いてほしいと言われた）

■ 働きたくない派

- ①位 家事だけで精一杯だから
- ②位 家庭の事情（子供や老人介護）
- ③位 仕事がイヤ
- ④位 お金に余裕があるから

■ 回答数：589（既婚 308 未婚 281）

女性のキャリアアップはパートナー次第!?

働くことができる環境に必要なものとして目立ったのが家事、育児の分担。パートナーはもちろんのこと、親、施設など第三者の助けが借りられることが必須との意見が多く見られました。一方、働かないでいられる環境としては「パートナーや家族の理解があること」という声が印象的でした。もちろん、家族が暮らしていける経済力があるのは当然の条件といったところでしょう。両者を比較すると、働くための条件のほうが長く、具体的なコメントが多いのが特徴的でした。それほど、現代の働く女性が置かれている環境が厳しいものと言えるのかもしれません。

Q 働くことができる環境の一番の条件は？

- 子供がいないこと、または子供を出産した後も、育児を任せられる人がいること。（36歳 女性）
- 夫婦間でお互いの仕事内容を理解していることが大切。残業が多い、休日出勤があるかなど、お互いの環境をよく知ること。（22歳 女性）
- 互いに家事を分担できること。どちらかがそれほど忙しい職場でなく、時間などですれ違いが起こらないこと。（30歳 女性）
- 夫婦の価値観の一致、将来についての計画性。（21歳 女性）
- 職場環境が整っていること。特にまわりに同じ共働きや子育て中の同僚がいることが第一条件。（32歳 女性）
- 実家が近いというところが助かる。（27歳 女性）
- 近所に病院、スーパー（24h 営業など）があること。何があってもすくに対応できる環境でないと、仕事との両立はできない。（30歳 女性）
- フレックス、育児休暇、男女差別のない会社。安定した収入。（24歳 男性）
- 子供を安心して預けられる施設の充実。（27歳 女性）

■ 回答数：589（既婚 308 未婚 281）

Q 働かないでいられる環境の一番の条件は？

- 安定した経済力。（35歳 女性）
- 家族の協力。（41歳 女性）
- 家庭の中に幸せを見出せるかどうか。（41歳 男性）
- 近くに相談できる友人や親などがいること（家事ばかりだと気が減ってしまうから）。（28歳 女性）
- 経済観念があること。（45歳 女性）
- おいしいごはん。（27歳 男性）
- 無駄使いをしない、節約する。（43歳 女性）

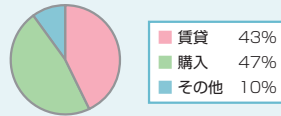
■ 回答数：589（既婚 308 未婚 281）

将来起こりうる生活パターンの変化も視野に入れて慎重に選びたい

購入が賃貸をわずかに上回る

ふたりの共同生活のスタートの場となる新居は『購入』が『賃貸』をわずかにリード。『その他』は、親と同居、夫の持ち家、社宅などが挙がりました。気になるその家賃は、どの地域に住んでいるかに影響されるものの、高くても15万円以内で生活している人がほとんどでした。また、購入組は30歳以上の人が多かったこともあり、ゆとりのある広さを選んでいました。費用の負担者は、ほぼ半数の55%が『夫負担』。親が支払っているなどの『その他』が続き、『妻負担』はわずかに1%。共働きでも、住居に関しては男性主導というスタンスが今も定着しています。

Q 住宅は賃貸？購入？



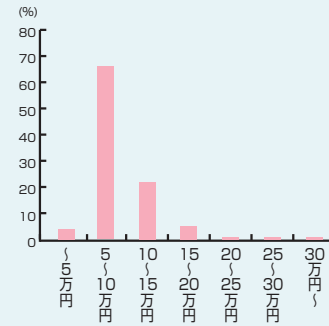
■ 回答数：430 (男性 116 女性 314)

Q 住宅費用の負担者は？



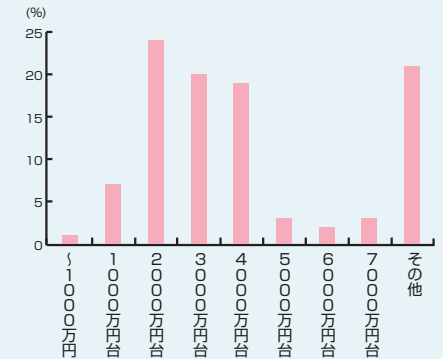
■ 回答数：430 (男性 116 女性 314)

Q 家賃はいくら？



■ 回答数：430 (男性 116 女性 314)

Q マンションもしくは一軒家の購入金額は？

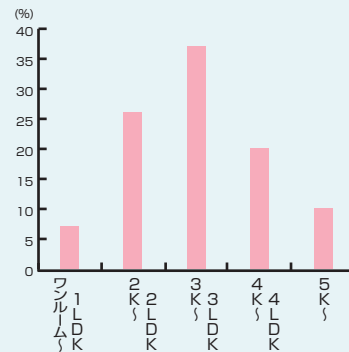


■ 回答数：430 (男性 116 女性 314)

場所、広さ、環境など優先順位を明確に

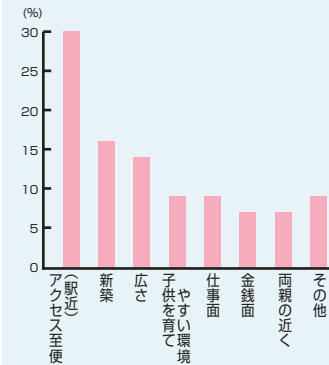
全体では『3K~3LDK』が最多層でしたが、賃貸・購入別に見ると、賃貸は2LDK、3LDK、購入は3LDK、4LDKが1位、2位となり、購入の方が1部屋程度多めとなっていました。部屋を選んだ理由で一番多かったのが『アクセス至便(駅近)』なこと。会社や学校、駅に近いところなど利便性を考えて住居を決めている人が30%、2位は16%の『新築』。結婚して最初に住むなら心機一転、新築でと思うようです。そして3位に『広さ』14%。将来の家族構成などを考え、懐具合と相談して選んでいました。新居探しのアドバイスでは、経験者ならではの見逃せないコメントが続々。

Q 間取りは？



■ 回答数：430 (男性 116 女性 314)

Q その部屋を選んだ理由は？



■ 回答数：430 (男性 116 女性 314)

Q 新居を探している夫婦へのアドバイス

- 近くにスーパー、駅があるのは必須条件。そのほか、昼と夜では雰囲気がガラッと変わって治安が悪くなることもあるので事前に昼と夜の両方チェックすると良い。(28歳 女性)
- いつかマイホームを建てる夢があるのなら、賃貸でも新築にこだわらず、毎月の家賃出費が痛手にならないよう検討したほうが良い!! (30歳 女性)
- 引越しに備えて家具は最低限に。(28歳 女性)
- お風呂は追い炊きができる方が経済的。また、水道代が住居によって異なるので確認する。(38歳 女性)
- 購入の場合、将来の子供の学区なども加味することが大切(学校の評判など)。(37歳 女性)
- 日当たり良くリビングが広い家が良い。リビングが広いと家で過ごす時間が増えるので、夫婦の仲が良くなる。(33歳 男性)

■ 回答数：430 (男性 116 女性 314)

ウエディングウォーカーは口コミコメント 47,000件！ 理想の結婚式場が探せます！

今や何を選ぶにもユーザー評価は重要な判断材料のひとつとなりました。人生最大のイベントである結婚式ならなおさらです。だからウエディングウォーカーでは実際に結婚式を体験したカップルの生の声を詳しく紹介。その数は現在 47,000 件を越えています。日本最大級の口コミ数を誇る結婚式情報検索サイトとして、これからも素敵な結婚式を夢見ているカップルをサポートしていきます。

POINT 1

47,000 件以上もの『先輩カップルの体験コメント』から好みの会場が選べます



POINT 2

PCからも携帯からも会場への資料請求やブライダルフェア予約が簡単にできます

POINT 3

『10万円までの挙式特集』や『写真で残す結婚式特集』などリーズナブルな結婚式も充実

ドレス、指輪など結婚式のアイテムは「みんなの結婚準備」におまかせ！

憧れの結婚式を彩るウエディングドレスや、婚約指輪、結婚指輪を探すならこちら。ショップ別での紹介はもちろん、ドレスの形や挙式スタイル、指輪のフルオーダー、セミオーダーなど、こだわりポイント別にアイテムを検索できます。相手探しの婚カツから新生活まで、結婚に関わる基本知識やしきたりを解説した「結婚の常識&マナー」も困ったときに役立ちます！



先輩カップルの結婚式体験をランキングとコメントで一覧表示

コメントは、「下見」「決定」「本番感激」「ゲスト」と体験したシチュエーション別アイコンと共に表示。その時々感じた本音がわかります。また、「料理」「交通」「ロケーション」「料金」「スタッフ」「知名度」「挙式会場」「披露宴会場」「付帯施設」の9項目のなかから優れた点を、上位3つまで順位付けして公開。体験者が評価する、その会場のおすすめポイントが一目瞭然。



■ PC : <http://wedding.walkerplus.com/>
 モバイル : <http://w.walkerplus.com/>



■ ウエディングウォーカーに関するお問い合わせは
 E-MAIL : wedding_cs@kadokawa-mktg.co.jp